

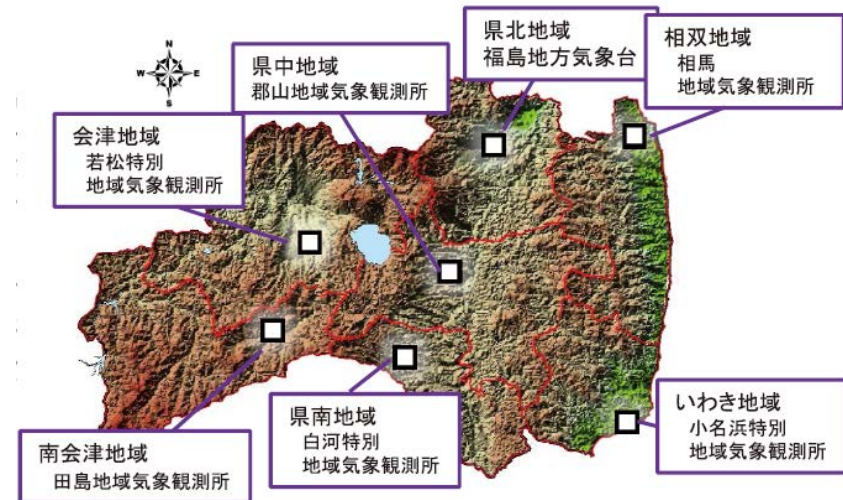
福島県の取り組み(1)

- 福島大学を研究代表として福島県における気候変動とその影響の予測調査を実施。
- 詳細な気候予測データで、県の特産物の「もも」の予測も実施。

福島県の影響予測項目と担当機関

分野	影響予測項目	担当機関
水資源・水環境	河川流量	東京大学
	浮遊物質	
	クロロフィルa	東北大学
	水資源賦存量	福島大学
防災	洪水	東北大学
	斜面崩壊	
	砂浜侵食	
森林	ブナ	森林総合研究所
農業	コメ	福島大学
	もも	
	リンゴ	農業・食品産業技術総合研究機構
	ウンシュウミカン	
健康	熱ストレス	国立環境研究所

福島大学が気候モデルによる気温・降水量・降雪量などを推計。
再委託を受けた各大学・研究機関が分担して各分野の影響を予測。
→これまで国の主導で行われてきた影響予測項目に、県の特産物である「もも」を加え、ダウンスケールにより詳細化した気候予測データで、影響を予測。



福島県の取り組み(2)

- 「福島県の気候変動と影響の予測」を公表（平成28年3月）。
- 適応策を盛り込んだ「福島県地球温暖化対策推進計画案」のパブリックコメント実施中。

福島県の影響予測結果の一覧

影響予測項目		近未来(2040年頃)		未来(2090年頃)	
分野	指標	削減最大限努力 RCP2.6	削減努力なされず RCP8.5	削減最大限努力 RCP2.6	削減努力なされず RCP8.5
水資源・水環境	河川流量	浜・中で流量減少	浜・中で流量減少	概ね流量増加	概ね流量増加
	水資源賦存量(給水可能量)	いわきなどで減少	いわきなどで減少	増加する	いわきで減少
防災	洪水(被害額)	中通り・会津で増加	概ね同様程度	概ね同様程度	概ね同様程度
	斜面崩壊(発生確率)	全体的に増加傾向	概ね同様程度	概ね同様程度	概ね同様程度
	砂浜浸食(汀線減少割合)	3~4割程度消失	3~4割程度消失	5~6割が消失	5~6割が消失
森林	ブナ(適地予測)	中通りで縮小傾向	中通りで縮小傾向	中通りで縮小傾向	中通りで縮小傾向
農業	コメ(収量)	平地で減収する	全域で増収傾向	平地で減収する	平地で減収する
	もも(適地)	拡大する	拡大する	拡大する	拡大する
	りんご(適地)	浜・県北で微減、南会津で微増	浜・県北で微減、南会津で微増	浜・県北で微減、南会津で微増	浜・県北で微減、南会津で微増
	みかん(適地)	適地は出現しない	適地は出現しない	適地は出現しない	適地は出現しない
健康	熱ストレス(死亡超過量)	増加	増加	微増	微増
	ヒトスジシマカ(分布可能域)	山岳地以外に拡大	山岳地以外に拡大	山岳地以外に拡大	山岳地以外に拡大

ももの栽培適地の予測結果

